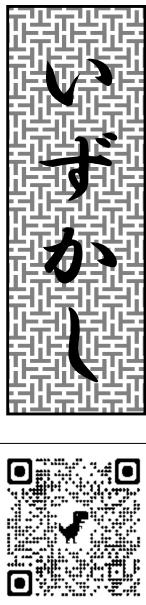


「自主、自立、自信」子供のやればできるの体験を支える学校づくり



## あいさつ運動

**ミッション完了!**



R7年6月25日

文責：校長

### ～あいさつモンスターを倒そう～

あいさつ運動第一週目で、『日替わりの「元気なあいさつリーダー』選出の取り組み』が終わり、第二週目の取り組み「あいさつモンスターを倒そう」のミッションを16日（月）から運営委員会を中心にはじめました。

あいさつモンスターとは、右下の画像のモンスターです。右

◆ちっちゃん、◆むつしー、◆わすれーる、◆とまーらん、◆きづかいいん、◆ふうまんの6

種類の名前のついたモンスターがいますが、子供たちがあいさつで褒めてもらえたポイントを「やればできる」の白地抜きの中に貼ることによって埋め尽くしてモンスターを退治できるというユニークなミッションです。驚くことにわずか二日で完了してモンスターを無事倒すことができました。子供たちはみんなの力でミッションをクリアしたことで、様々な色のポイン

ントで埋め尽くされた鮮やかな「やればできる」の文字を誇らしげに見ながら廊下を通っています。今では、4月の頃のあいさつとは比べものにならないほどあいさつが上手になっています。「あいさつ日本一」と言つても過言ではあります。

第三週目は「あいさつアート作成」の取り組みがスタートします。様々な取り組みを通して、普段から気持ちのよいあいさつができる植柳つ子を育てたいと思います。

16日（水）に農業指導の塙田さんやJAの方々の指導のもと、5年生児童による「代かき」を行いました。子供たちは田の中に足を入れる感触に悲鳴を上げながらもみんなで協力して最後まで真剣に取り組んでくれました。雨と風が強い中でしたが、貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。

二日後の18日（水）には田植えを体験しました。水着に着替えた子供たちは、楽しみで仕方がないようでした。植え方の説明を聞いた後、他校から借りた地下足袋を履いて田んぼに入りました。田植え綱の印をたよりに、「慣らす、植える、もどす」とみんなでかけ声をかけ

## 田植体験記④



19日（木）の昼休み後、児童集会で環境委員会が発表しました。まず環境I.S.O.とは何かを説明したあと、全校児童に向けて3つの呼びかけをしました。  
①進んでリサイクルをして、ゴミを減らす（資源の保護）  
②電気をこまめに消して節電をする（電気代とエネルギーの節約）  
③水を大切に使う（節水）

環境委員会さんの調べによると、植柳小学校の去年のこの時期気代は四百万円だったそうで、今年はすでに去年のこの時期に比べるとかなり高くなっています。これを考へて実行しよう。環境委員会さん、ありがとうございました。



## 環境委員会発表



かけ声に合わせて田植えをする5年生